

出版記念トークショーのご案内

農業・農村で幸せになろうよ

4月13日(日) 15:00~16:30

無料

紀伊國屋札幌本店1F
インナーガーデン

札幌市中央区北5条西5-7 sapporo55

社会が成熟する一方、グローバルな金融変動や未曾有の災害を経験するなかで、生活の在り様を見つめ直す空気が高まりつつあります。統一性から多様性へ、工業志向から第一次産業志向へ、そして、物の豊かさから心の豊かさへ……。そのためのヒントが「農業」「農村」「地域活性」にあります。



慶應義塾大学大学院
SDM 研究科特任教授
農都共生研究会代表

林美香子

札幌生まれ。北海道大学農学部卒業後、札幌テレビ放送(株)入社。2006年、工学博士取得。現在、上掲教授ほか、北海道大学大学院農学研究院客員教授、ホクレン員外監事

キャスターとして活躍する傍ら、慶應大大学院特任教授を務める林美香子氏が『農業・農村で幸せになろうよ』を上梓しました。その内容を中心に、「農都共生」=農村と都市の共生・交流——都市住民も農村や地方の住民も、誰もが幸せを感じることのできるようになるには——についてトークショーを開催いたします。

主催：紀伊國屋書店札幌本店 共催：安曇出版／農都共生研究会

お問合せ先

農都共生研究会

札幌市中央区南1条東1丁目
太平洋興ビル東海林商事内

tel：090-3396-7461
http://www.noutokyousei.jp

書籍のご案内



編著者：林美香子
書店販売価格：1,500円(本体)+税
発行元：安曇出版

対談で語る **これからの** 農業・農村・地域活性

H26 日本農業賞
「食の架け橋の部」大賞受賞

農村と都市の
共生を目指す



農業・農村・
地域づくりの
フロントランナー

Case1 農村生活は毎日が楽しくて仕方がない 「えがおつなげて」代表 曾根原久司氏
ほか

Case2 地域と一緒にあって農業を受け継いでいく幸せ 白石農園 白石好孝氏

Case3 都会の求める何かと農村の温めてきたものが一致する幸せ 川渡温泉 宿みやま 板垣幸寿氏

Case4 地域のストーリーは重要な観光資源 鶴雅グループ 代表 大西雅之氏

Case5 地域活性は町のこだわりから—小布施町と神山町の実例 法政大学 大学院教授 中嶋間多氏

Case6 「食と農業」で地域の発展を—「フードバレーとかち」への挑戦 帯広市長 米沢則寿氏

Case7 農業をシステムとして捉える 慶應大大学院 SDM 研究科 前野隆司教授
修了生4名

Case8 これからの日本の農業と支える側の役割 農林中央金庫 代表理事 河野良雄氏